

フォローアップ事業「JENESYS 韓国青年訪日団同窓会」の記録

1. プログラム概要

【目的】「対日理解促進交流プログラム(JENESYS)」による訪日団経験者の同窓組織の活性化を通じて、日本との繋がりを持続を促進するとともに、日本に対する肯定的な認識と理解の拡大に寄与することを主目的に、2024年8月から2025年3月にかけて「JENESYS 韓国青年訪日団同窓会」を実施しました。

【参加者】韓国の高校生・大学生・社会人等合計 379名

※2015年度～2024年度に実施されたJENESYS参加者が対象

【日程】

日にち 開催場所	内容
1回目 8月14日(水) 於：ソウル市内	<p>【参加者による活動報告】</p> <p>2024年度実施韓国青年訪日団(第1～2団)参加者によるグループ別成果及びアクションプラン発表</p> <p>【次第】</p> <p>①グループ別成果発表</p> <p>②団長・副団長からの講評</p> <p>③現在の日本との繋がりや今後のアクションプランについて参加者全員から発表</p>
2回目 8月21日(水) 於：ソウル市内	<p>【日本と各国とのつながりの紹介】</p> <p>清水 雄一 日本政府観光局(JNTO)ソウル事務所所長</p> <p>市川 修 宮城県ソウル事務所所長</p> <p>【参加者による活動報告】</p> <p>2024年度実施韓国ジャパンリポーター訪日団(第1団)参加者によるグループ別成果及びアクションプラン発表</p> <p>【次第】</p> <p>①グループ別成果発表</p> <p>②日本関連事業組織紹介(日本政府観光局ソウル事務所、宮城県ソウル事務所)</p> <p>③同窓組織「Korea-Japan Alumni Forum(略称：KJAF)」運営委員会紹介及び任命式</p>
3回目 2月20日(木)	<p>【日本と各国とのつながりの紹介】</p> <p>川崎 茂治 一般社団法人日本経済団体連合会 国際協力本部主幹</p>

<p>於：ソウル市内</p>	<p><b>【参加者による活動報告】</b>  2024 年度実施韓国ジャパンリポーター訪日団（第 2～3 団）参加者によるグループ別成果及びアクションプラン発表</p> <p><b>【次第】</b></p> <p>①グループ別成果発表  ②日本関連事業組織紹介（一般社団法人日本経済団体連合会）  ③訪日団参加経験者間の懇談等</p>
<p>4 回目  2 月 27 日（木）  於：ソウル市内</p>	<p><b>【参加者による活動報告】</b>  2024 年度実施韓国青年訪日団（第 3 団）参加者によるグループ別成果及びアクションプラン発表</p> <p><b>【次第】</b></p> <p>①グループ別成果発表  ②団長・副団長からの講評  ③現在の日本との繋がりや今後のアクションプランについて参加者全員から発表</p>
<p>5 回目  3 月 8 日（土）  於：釜山市内</p>	<p><b>【日本と各国とのつながりの紹介】</b>  寺江 瞳 国際交流基金ソウル日本文化センター日本語・日本研究部長  松村 康代 下関市派遣職員  金 京一 対馬釜山事務所副所長  文 美慶 在釜山日本国総領事館職員（JET プログラム経験者）</p> <p><b>【参加者による活動報告】</b>  2024 年度実施韓国ジャパンリポーター訪日団（第 4 団）参加者によるグループ別成果及びアクションプラン発表</p> <p><b>【次第】</b></p> <p>①同窓組織「Korea-Japan Alumni Forum in Busan（略称：KJAFB）」活動紹介  ②グループ別成果発表  ③日本関連事業組織紹介（国際交流基金ソウル日本文化センター、下関市、対馬市、JET プログラム）</p>
<p>6 回目  3 月 22 日（土）  於：釜山市内</p>	<p><b>【日本と各国とのつながりの紹介】</b>  李 常夏 長崎県庁国際交流員</p> <p><b>【参加者による活動報告】</b>  2024 年度実施韓国青年訪日団（第 5 団）参加者によるグループ別成果及びアクションプラン発表</p> <p><b>【次第】</b></p> <p>①在釜山日本国総領事館選抜の高校生訪日団および大学生訪日団 OB・OG による帰国後の活動報告  ②日本関連事業組織紹介（JET プログラム）</p>

③グループ別成果発表

④副団長からの講評

## 2. 記録写真



2024年8月14日【成果発表】  
2024年度韓国青年訪日団（第1～2団）



2024年8月21日【基調講演】  
宮城県ソウル事務所「地域の魅力紹介」



2025年2月20日【基調講演】  
一般社団法人日本経済団体連合会「日韓・韓日  
未来パートナーシップ基金の活動紹介」



2025年2月27日【成果発表】  
2024年度韓国青年訪日団（第3団）



2025年3月8日【基調講演】  
対馬釜山事務所「地域の魅力紹介」



2025年3月22日【成果発表】  
2024年度韓国青年訪日団（第5団）

### 3. 参加者の感想（抜粋）

#### ◆ 韓国 大学生（2024 年度訪日団参加者、福井県にてホームステイ）

フォローアッププログラムに参加する中で一体感を感じることができたし、これからも訪日団に参加して私が感じて学んだことを他の人にも分かち合いたいと思いました。

#### ◆ 韓国 高校生（2024 年度訪日団参加者、宮崎県にてホームステイ）

訪日期間中に一緒に過ごした仲間たちと再び会えてうれしかったし、一人一人の考えを聞く発表時間があったのが良かったです。

#### ◆ 韓国 社会人（2022 年度訪日団参加者）

JENESYS 韓国青年訪日団プログラムのフォローアップイベントに参加できてとても嬉しかったです。いつも同窓会の時期が近づくと、共に過ごした大切な仲間たちにまた会えるという思いでワクワクします。お互いの成長と経験を分かち合い、再び友情を深め、ひいては韓日交流の意味を振り返ることができる意義深く楽しい時間になりました。

#### ◆ 韓国 大学生（2024 年度訪日団参加者、福井県にてホームステイ）

訪日後、初めてフォローアップ行事に参加しました。今年の訪日団以降、看護学科の専攻を生かして韓日関係にどのように役立てていくかをずっと悩んでいましたが、同窓会に参加したことで日本を再び思い返すとともに、これから日本医療にもっと関心を持って自分の専攻を役立てていきたいと思いました。

#### ◆ 韓国 高校生（2024 年度訪日団参加者、長崎県にてホームステイ）

共に日本で学び成長した仲間たちと再び会うことができ感慨深かったです。訪日団の先輩方による訪日 100 パーセント活用法などのお話も聞いて、このような良い縁を一回きりで終わらすのではなく、これからも関係を続けていこうと思うきっかけとなりました。

### 4. 受入れ側の感想（抜粋）

#### ◆ 同窓会実施協力機関（一般社団法人日本経済団体連合会）

この度は、日韓・韓日未来パートナーシップ基金の活動を紹介させていただく大変貴重な機会をいただきまして、誠に有難うございました。本基金につきましては、まだ活動を始めて日が浅いものですが、実際に外務省、在韓大のプログラムに参加され日韓交流に多くの関心を有している若い方々にご紹介することができ、当基金にとって有意義であるとともに、日韓の交流を厚くするという意味で、今後の両国の絆を深くする一助とすることができたのではないかと考えております。私は、派遣プログラム自体には参加していない立場で当日お邪魔をさせていただきましたが、参加者の皆さまの目がキラキラと輝いていることが印象的でした。派遣プログラムが充実したものであり、同窓会の開催により、人と人、そして日韓の繋がりを楽しみ、大切にしているからだと感じました。今後、政府、民間など更に交流の深みが増していくことを期待しています。


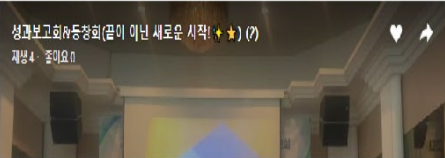
◆ 同窓会実施協力機関（下関市）

この度はご招待いただきありがとうございます。下関の紹介を通して、日本や下関により関心を持っていただき、新たな発見や日韓の交流への一助になることができれば幸いです。今後、JENESYS 同窓会のさらなる発展と活躍を期待しています。

◆ 同窓会実施協力機関（釜山韓日文化交流協会）

今回の「JENESYS 韓国青年訪日団同窓会 in 釜山」は、昨年発足した同窓組織「KJAFB」の1年間の活動を振り返り、今後の持続的な交流を促す意義深い場でした。特に、日韓国交正常化60周年を迎えるこの重要な時期に、両国間の友好増進と青年たちの活発な交流がさらに拡大することを期待します。今回の同窓会は単なる再会ではなく、日韓の若い世代が未来志向的な協力とコミュニケーションを継続していく足がかりとなりました。文化と価値観を尊重し、交流を続けていくことは、個人的な縁を超え、両国間の相互理解を深め、より平和的かつ協力的な未来を築いていく礎となるでしょう。今後もこのような出会いが続き、両国間の架け橋の役割を果たす人材がさらに多く輩出されることを願い、当協会は両国の青年たちの成長と交流を積極的に応援していきます。

5. 参加者の対外発信（抜粋）、報道記事等

 <p>いいね! :</p> <p>2024년도 겨울 한국 청년 방일단 동창회 및 성과보고회가 뜻깊게 열렸습니다. 모임에서는 이번 겨울 한재리 활동의 성과를 공유하며, 각 분야에서 노력과 성장을 이루 경험들이 성생하게 전달되었습니다. 참석자들은 활발한 네트워킹과 심도 있는 토론을 통해 서로의 열정과 비전을 확인하며, 앞으로의 협력 가능성을 모색하는 소중한 시간을 가졌습니다. 이번 행사는 단체의 성과를 재조명하는 동시에, 미래 도약을 위한 밑거름이 되는 계기로 평가받을 것입니다. #2024년도겨울방일단 한국청년방일단동창회 #KJAFB</p>	<p>2년 단장님께서 1년에 출간한 방일이 벌써 한달이 지났? 우리의 기억에서 점점 희미해 가고 사라져갔지만 블로그와 위성제작 저마다 느끼 각경들을 기록했던 SNS를 통해 다시 그날의 추억을 되새길 수 있었으면 좋겠다고 말 씀하신게 기억에 남습니다.</p> <p>희미해지는 기억, 시그지는 그날의 기억 수놓힌 인간과 추억은 잊지 않기 위해 기록을 남기고, 꾸준히 해 나가겠습니다 좋은 말씀 감사드리며 모두 좋은 일들 만들어 주셔서 감사합니다.</p>  <p>성과보고회(후동창회)이 아닌 새로운 시작! ✨ (7) 작성 4 줄이요!</p>
<p>2025年2月20日 (Instagram)</p> <p>今回の同窓会では訪日の成果発表とともに、各分野で挑戦と成長を遂げた経験が共有されました。参加者たちは活発なネットワーキングと討論を通じてお互いの情熱とビジョンを確認し、今後の協力の可能性を模索する大切な時間をもちました。今回の行事は団体の成果を改めて証明すると同時に、未来跳躍のための土台となる契機と評価されることと思います。</p>	<p>2025年2月21日 (Blog)</p> <p>「共に過ごした訪日から1か月が過ぎ、訪日の経験も私たちの記憶から少しずつ薄れていくでしょうが、ブログなど SNS を通し、もう1度あの日を思い返してくれたら嬉しい」という話が印象的でした。 薄れていく記憶、消えていくあの日の記憶。大切な縁と思い出を忘れないために、これからも記録し続けていきます。</p>

